

米国の高温・少雨について（第二報）

1. 概況

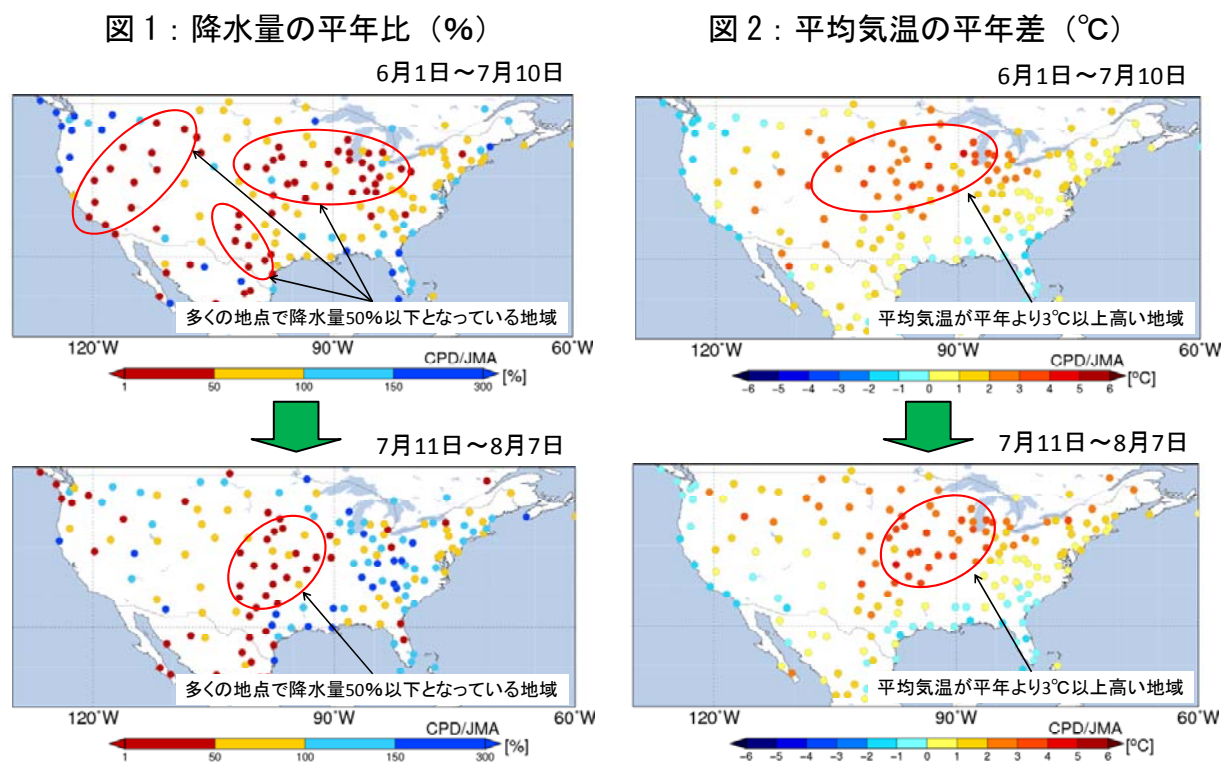
米国では、2012 年 6 月以降、広い範囲で高温、少雨となっている。一部の地域では 8 月に入ってもこの高温・少雨が継続し、農作物の生育への影響が伝えられている（米国農務省）。

2. 高温・少雨の状況ⁱ

米国では、2012 年 6 月から広い範囲で少雨となっていた。7 月中旬以降は東部や南部で降水があったものの、中西部の西側では引き続き少雨が継続している（図 1）。

また、気温については、中西部を中心に多くの地点で平年より 3~4℃高く、高温傾向が続いている（図 2）。

なお、米国海洋大気庁（NOAA）によれば、今後 10 月にかけて米国中西部を中心に気温は高く、降水が平年より少ないと予測されている。



気象庁ホームページ「世界の異常気象」

(http://www.data.jma.go.jp/gmd/cpd/monitor/extreme_world/index.html)

において、最近の世界の異常気象や気象災害の状況を週、月、季節別にまとめていますので、あわせてご利用ください。

【本件に関する連絡先】：気象庁 地球環境・海洋部 気候情報課
03-3212-8341（代表） 内線 3157、3158

ⁱ 米国からの気象通報に基づいて気象庁にて資料を作成